

自立と社会参加のために、活動しませんか？

稚内身体障害者福祉協会は、身体障がい者の福祉の向上、増進を図り、協会相互の連携と、その援護に必要な事業を行い、自立と社会参加の促進に寄与しております。
また、福祉関係機関の事業協力や、健常者への理解を深めることを目的に活動する組織です。
会員は、会の目的に賛同して下さる方であれば、障がいの有無を問わず健常者の方、障がいのある方また、その家族の方でも入会できます。

活動の様子



その他、制度に関する勉強会、義務教育施設や福祉施設等に必要となる、自立更生の相談及び支援など

<会費>

年額2,400円

※ただし、途中入会者は月割りとすることが出来ます。
当協会は、会費・事業収入・自動販売機収入により運営しています。

<お申し込み・お問い合わせ>

事務局：稚内市社会福祉協議会
(稚内市宝来2丁目2番24号 ☎0162-24-1139)

稚内身体障害者福祉協会 会 員 募 集

ひとり暮らし老人等除雪サービス事業

今年も昨年同様に暑い日が多かった夏でしたが、だんだんと秋も深まり最北の街稚内も寒くなりはじめ、長く厳しい冬も間近となりました。
社会福祉協議会では今年も、冬期間の生活を安心して送るために、玄関から道路までの生活道路の除雪サービスを実施いたします。※生活道路以外の屋根等の除雪はできません。
除雪は、無料ですが除雪をする前に登録をしてもらう「登録制」となっておりますので、下記を参考にお近くの民生児童委員さんにご相談下さい。

(内容)

対象者：65歳以上の独居老人世帯、老人夫婦世帯、60歳以上の虚弱者・障がい者世帯。
上記の方で、お近く（市内）に除雪をしてくれる身寄り（息子・娘）のいない方、もしくは支援をしてくれる方がいない世帯で、除雪が自力では困難な方。
登録方法：登録をご希望の方は、お住まいの地区の民生児童委員へご連絡をお願いします。

除雪ボランティア募集しております

社会福祉協議会では、12月1日から冬期間の「ひとり暮らし老人等除雪サービス事業」を行っておりますが、ボランティア活動として除雪活動をしていただける企業・グループ・学校を募集しております。

詳しくは、下記ボランティアセンターまでご連絡をお願いいたします。

※注意：個人での除雪ボランティア活動は募集しておりませんので、ご了承下さい。

—お問い合わせは—

稚内市社会福祉協議会 ボランティアセンター

電話 24-1139 メール t-hashibori@wk-syakyo.or.jp



今大会で表彰された皆様です

北海道社会貢献賞

倉 洋子

北海道社会福祉協議会会長感謝状

寒川 勇三 和田 敦子

和田 圭史 和田 庸右

植村 政幸 (敬称略)



講演では、歌手の米良美一さんが「生きながら生まれ変わる」と題して、自らが先天性骨形成不全症という難病と向き合い、歌手として成功したお話を披露されました。

第64回 北海道社会福祉大会開催される

第64回北海道社会福祉大会が、9月4日（木）札幌市教育文化会館で開催されました。
当日は道内各地から社会福祉関係者・団体約700人が出席し、北海道知事、北海道社会福祉協議会会長・北海道共同募金会会長の表彰が行われ、永年の社会福祉活動に尽力された個人・団体・社協・学校が表彰を受けられました。

市民の皆さんからいただいている社協会費の中間報告

◎皆さんからいただいた会費による事業

市民の皆さんからいただいた、会費は次の事業に利用させていただきます。

- **福祉委員活動助成金**
福祉委員は、現在62町内会に設置されており、安否確認等の福祉委員活動に対する助成金を出しております。
- **福祉委員連絡会議・地区別連絡会議（隔年開催）**
年1回福祉委員の情報交換の場として連絡会議（隔年）を実施し、地域福祉ネットワーク作りを目的に研修会を実施しております。
- **ふれあいランチ事業**
市内15町内会を指定し、子ども・福祉委員・民生児童委員・町内会役員等が協力して独居、高齢者世帯へお弁当を配達する事業。
- **成年後見・権利擁護サポート事業**
- **地域福祉実践計画策定事業**
- **ふれあい総合相談事業**
第1・3月曜日の13時から15時まで、社協の相談室において日常生活上のあらゆるニーズに対応すべく、地域住民に対していつでも誰でも、気軽に相談できる事業を実施しております。

平成26年度中間実績額

3,855,480円

住民会費	2,293,480円
特別会費	279,000円
団体会費	163,000円
法人会費	1,120,000円

8月31日現在の実績額です。